

第15回技術研修会(講習会)を開催

□2023年9月8日(金)、奈良県コンベンションセンターの会議室において、第15回技術研修会を開催しました。

□冒頭、葛目会長から、2023年8月23日に公表された令和4年度道路メンテナンス年報(国土交通省道路局)を引用して、修繕が必要な橋梁について、地方公共団体の措置着手・完了率が低水準であるのは、地方公共団体が修繕に関わる予算、要員、技術の点で少なからず課題を抱えていることが影響しているとされているので、今回の研修テーマを「補修」としたことの説明がありました。

□第15回技術研修会では、以下の3つの講演を行っていただきました。

【講演1】鉄筋コンクリート構造物の変状に対する補修事例について

西日本旅客鉄道株式会社 荒巻 智 様

【講演2】コンクリート構造物の化学的変状

奈良県生コンクリート工業組合 長岡 誠一 様

【講演3】PC道路橋の維持管理と補修補強について

(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 荒木 正幸 様

□当日は計29名(会員12名、奈良県と管内土木事務所および市町村関係者16名、一般1名)の参加がありました。参加者の皆さんは、熱のこもった講演を真剣に聴講され、また、多くの質問をされ理解を深められた様子でした。

□本研修会は、当会の設立目的である会員の技術力向上や地域貢献などを目的に実施しているものです。今後も、奈良県や関係市町村との連携を深めながら、様々な活動を積極的に行っていく予定です。



▲ 講演1の様子(西日本旅客鉄道株式会社 荒巻 智様)



▲ 講演2の様子(奈良県生コンクリート工業組合 長岡 誠一様)



▲ 講演3の様子((一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 荒木 正幸様)



▲ 質疑応答の様子